
開講科目名：租税法研究演習 1 年（刈先生） （4単位）
開設年次：1年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：刈 圭吾

《授業の概要》

本演習では、参加者各自が選択した判例または教員が指示した判例について、毎回担当者が報告し、参加者全員での討論を通じて租税法の理解を深める。また、修士論文のテーマの選定にあたる。

【評価方法】出席及び授業への貢献度等を総合的に勘案して評価する。

《テキスト》

中里実ほか編『租税判例百選（第6版）』（有斐閣、2016年）
金子宏ほか編『ケースブック租税法（第5版）』（弘文堂、2017年）

《参考書》

金子宏編集代表『現代租税法講座』（全4冊、日本評論社、2017年）
岡村忠生編著『租税回避研究の展開と課題』（ミネルヴァ書房、2015年）
清永敬次『税法〔新装版〕』（ミネルヴァ書房、2013年）
村井正『租税法と取引法』（比較法研究センター、2003年）
金子宏『所得概念の研究』，『課税単位及び譲渡所得の研究』，『所得課税の法と政策』（有斐閣、1995-1996年）
清永敬次『租税回避の研究』（ミネルヴァ書房、1995年）
中里実『国際取引と課税』（有斐閣、1994年）